

第32回全日本実年ソフトボール大会

新潟県予選会実施要項

- 1 主 催 新潟県ソフトボール協会
- 2 主 管 糸魚川市ソフトボール協会
- 3 会 期 2023(令和5)年6月10日(土) 予備日 6月11日(日)
- 4 会 場 姫川運動広場 (糸魚川市大字寺島1172-4)
- 5 参加資格 (1)2023年度(公財)日本ソフトボール協会に加盟登録した実年チームに限る。
(2)所属団体長が身体、人物ともに適当と認めた者。
- 6 出場資格 (1)チーム編成は、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内とし、監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
(2)スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
また、必ず登録カードを携帯すること。
(3)通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
(4)監督・コーチの中に次の①～⑤の資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有しない場合、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
なお、有資格者は試合中ベンチ内にいなければならない。
①コーチ4 ②コーチ3 ③コーチ2 ④コーチ1 ⑤スタートコーチ
(5)本大会申込み以降のメンバー変更は認めない。
- 7 申込み方法 別紙申込書に必要事項を明記の上、5月30日(火)必着するように、下記宛申し込むこと。参加料は、同期日までに下記口座に振り込むこと。
※申込先 〒941-0046 糸魚川市大字羽生1808-25
糸魚川市ソフトボール協会 事務局長 猪又康久
※振込先 第四北越銀行 糸魚川支店
名義：糸魚川市ソフトボール協会 事務局長 猪又康久
普通預金 口座番号：1353125
- 8 参 加 料 1チーム15,000円(振込手数料は参加チームの負担とする)
*なお、大会参加料の振込控原本を領収書とさせていただきます。
- 9 審判員・記録員 審判員・記録員は、主催者が推薦する。
- 10 競技規則 (1)(公財)日本ソフトボール協会2023年度オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。
ただし、3回15点差、4回10点差のコールドゲームは採用しない。
(2)試合は90分を超えて新しいイニングに(タイブレークを含み)入らない。
尚、それでも同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。

- 11 組合せ抽選 大会当日の監督会議で行う。
- 12 監督会議 大会当日の午前8時30分より大会本部席で行う。
- 13 審判記録会議 監督会議に引き続いて行う。
- 14 試合方法 (1)トーナメント戦とする。3チームの場合はリーグ戦とする。
リーグ戦・1勝1敗の場合は、失点の少ないチームを上位とする。
また、失点と同点の場合は、当該チームの対戦で勝った方を上位とする。
(2)サスペンデッドゲームを採用する。
- 15 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定3号ゴムボールとし、主催者が用意する。
(試合球：内外ゴム)
- 16 表彰 優勝チーム、準優勝チームに賞状を授与する。
- 17 開会式 行わない。
- 18 その他 (1)出場チームは、監督によって引率され、監督は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
(2)ベンチに入る人数は、本大会の登録人数とする。
(3)コーチズボックスに入るコーチは、両耳付き「ヘルメット」を着用のこと。
(4)出場チームの旅費・滞在費は、すべてチームの負担とする。
(5)選手の傷害・事故・怪我等については、主催者および主管者は責任を負わない。
また、本大会において他人の財物に与えた損害は、加害者チームが負担する。
(6)新型コロナウイルス感染予防について
①(公財)日本ソフトボール協会の感染予防ガイドラインにより開催する。
新潟県ソフトボール協会のホームページ <https://softballniigata.com/>にも
(公財)日本ソフトボール協会の感染予防ガイドラインが載っています。
②急遽感染拡大により中止になる場合があります。
(7)大会に参加する選手は、健康保険証を持参すること。
(8)大会に関するその他の詳細は、チームに直接連絡するほか、監督会議で決める。
(9)下記の全国大会の出場については、本大会の成績上位チームに出場大会選択の優先権を与える。
○全日本実年大会 9月2日(土)～4日(月) 沖縄県金武町
○中ブロック実年大会 日程は未定 開催地：愛知県

◎本大会に関する問合せ

1. 新潟県ソフトボール協会 事務局長 坂井 紀代美 TEL: 090-4524-4211
2. 糸魚川市ソフトボール協会 事務局長 猪又 康久 TEL:090-5817-5322